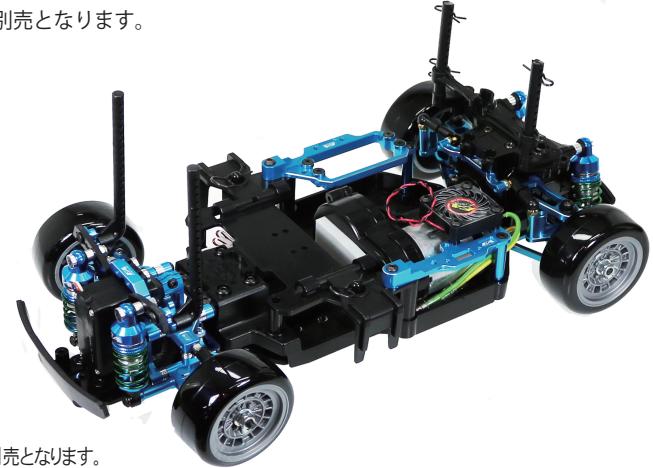


# #MB-01-RWD-C MB-01-RWD Drift Conversion Kit For Tamiya MB-01

この度は MB-01-RWD-C ドリフトコンバージョンキット（サブデッキ）：タミヤ MB-01 用をお買い求め頂き誠に有難うございました。本品はタミヤ MB-01 用に開発された、ドリフトコンバージョンキットです。RWD ドリフトにおいて最も重要なキレ角をすんなり得られます。本コンバージョンキットをタミヤ MB-01 シャーシに組み込むだけで、イーグルの成熟した RWD ドリフト走行をご堪能頂けます。また本ドリフトコンバージョンキットは、ホイルベースの異なるタミヤ MB-01 の S, M, L シャーシの全てに装着が可能です。

注意：ショックセット、ボディマウント、ホイル、タイヤ、タミヤ MB-01 シャーシ等は別売となります。

ボディマウントには別売のステルスボディマウントをお薦め致します。



## 商品仕様

MB-01-RWD-C ドリフトコンバージョンキットは、タミヤ MB-01 シャーシをベースに更なるドリフト性能を追求し仕上げたものです。

①スティックホーン型のステアリングワイヤーは、スムーズで素早いハンドリングを得ることが出来ます。

②インホイル式フロントハブは、より大きなキレ角を可能にします。

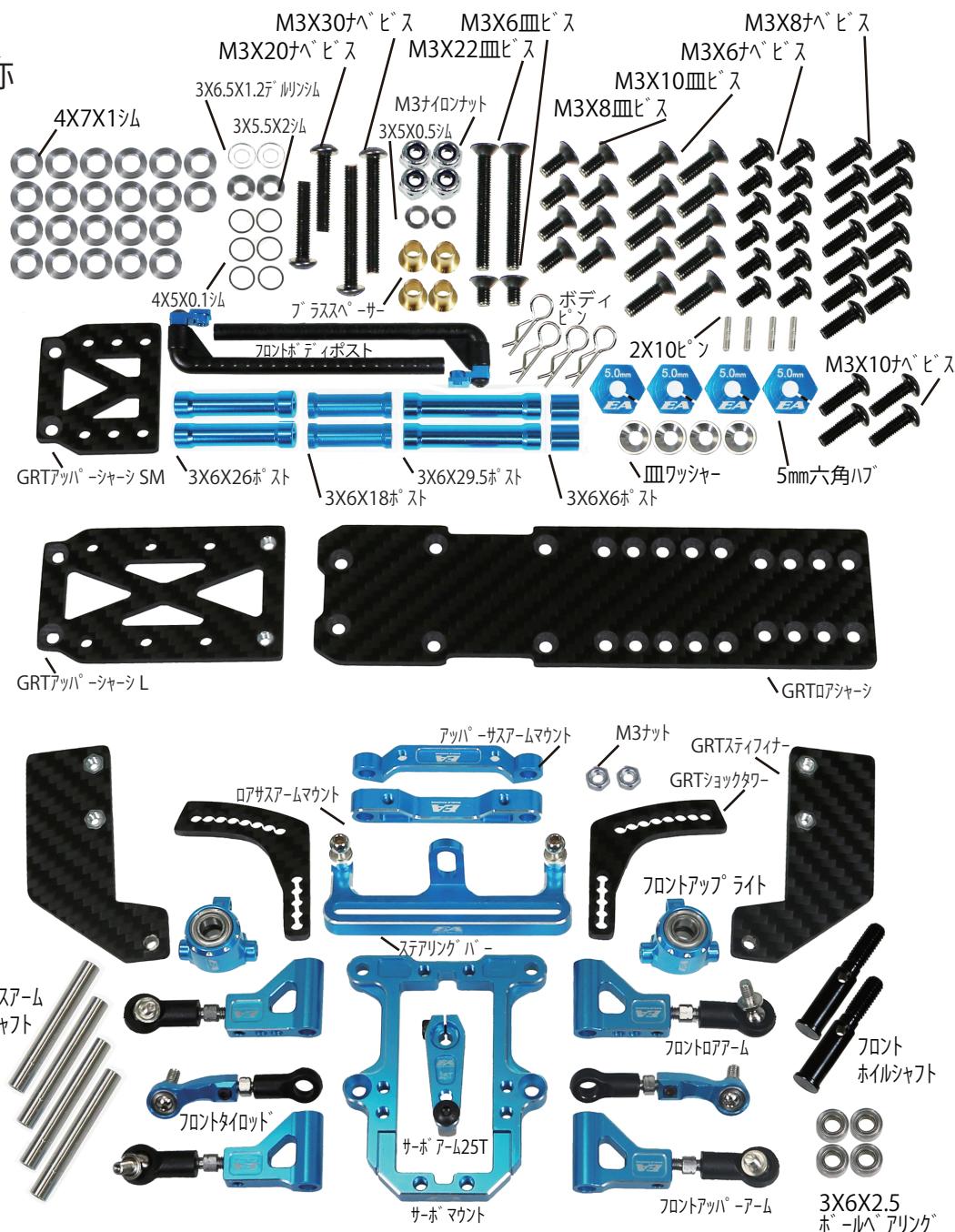
③フロントの上下アジャスタブルアームは、ターンハックルを採用しトレッドの変化やキャスター調整にも対応。

④アームシャフトのシム数の前後バランスを変更することで、キャスター調整が可能です。

⑤フタバやイーグル製サーボに対応すべく 25T サーボホーンが標準装備されています。ファイナルギア 23T 用は別売となります。

状況に合わせたセッティングを行うことで、思い通りのドリフト走行をお楽しみ頂けます。

## ◎部品と名称



本説明書をご参照頂き、十分にご理解頂いた上でご使用ください。

また、必要に応じてネジロック剤の使用をお勧め致します。

(#3318 LOCTITE 242ネジロック剤 NET.0,5ml ★350)

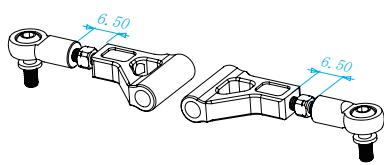
※ 本説明書の画像はイメージです。

デザインは予告なく変更される場合がございます。

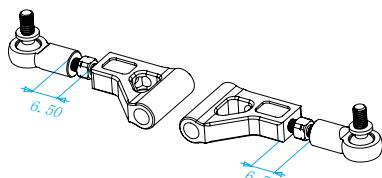
## ステップ.1

サーボとフロントアームの組立て  
フロントアッパーームのターンバックルの長さ

図1

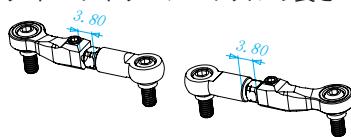


フロントロアアームのターンバックルの長さ



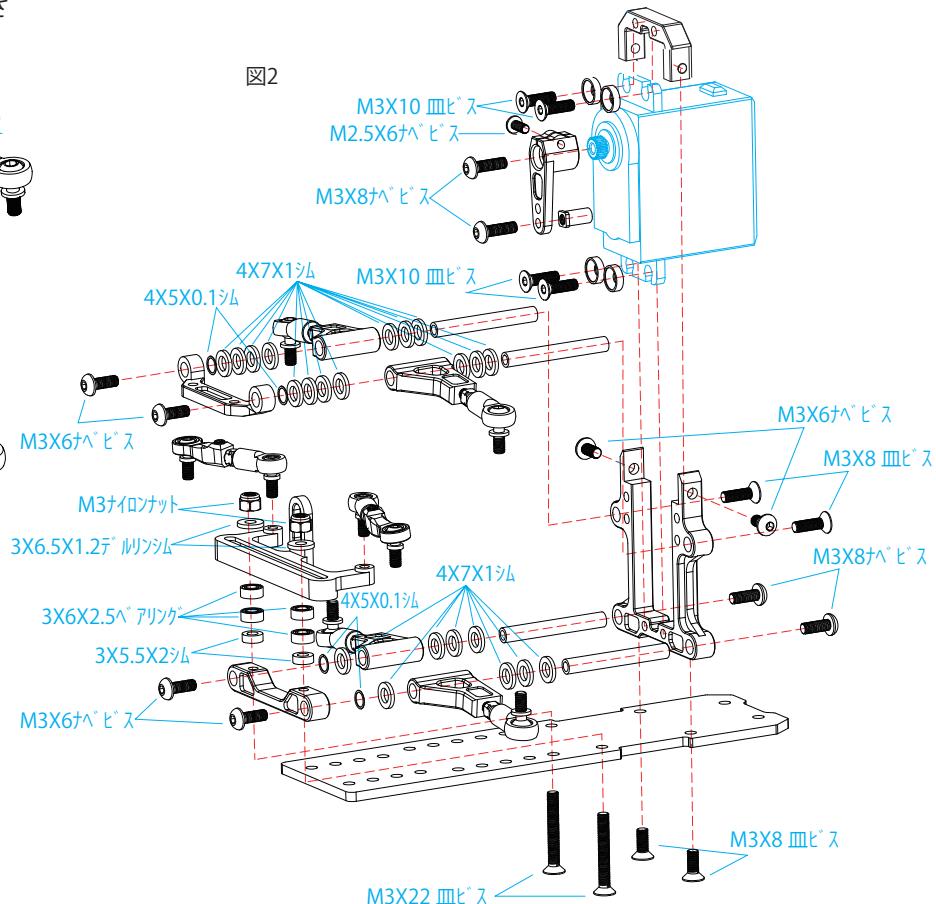
(ロアアーム側には、前方にショック固定用  
3mm穴が2カ所づつ有ります。)

フロントタイロッドターンバックルの長さ



① 図1を参考に上下サスアームとタイロッドの  
ターンバックル間の長さをご確認ください。  
この値は標準設定の値とします。

図2



② 図2を参考にGRTロアシャーシにサーボマウント  
を取り付けサーボを固定します。

③ サーボマウントにサスアームシャフトを4カ所

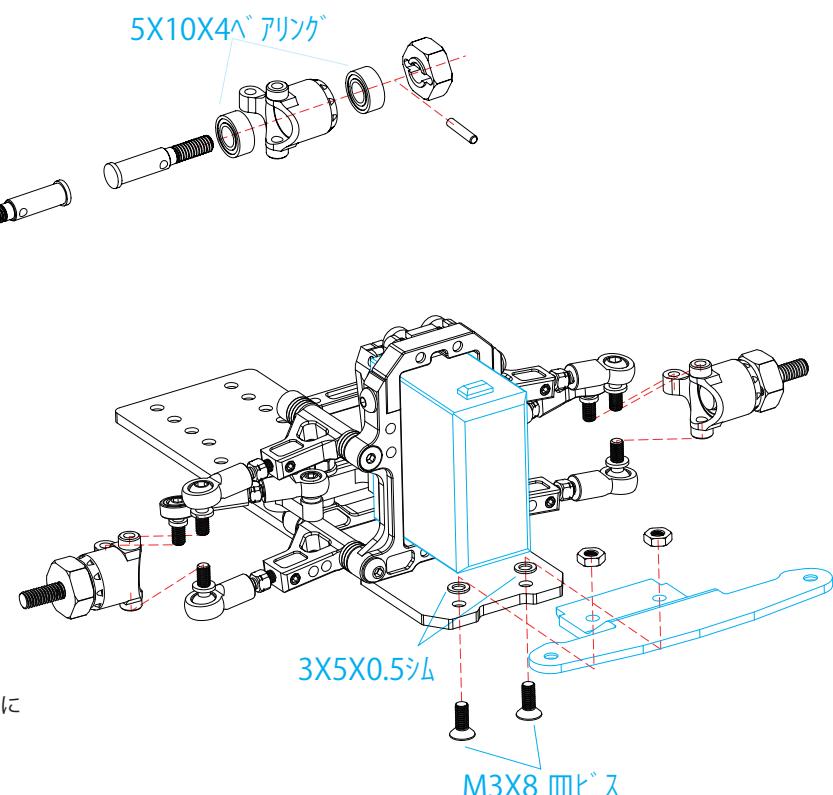
固定しロアアーム側から組み込みます。

④ 同じ要領でアッパーーム側も組み立てます。

## ステップ.2

アップライトとバンパーの組立て

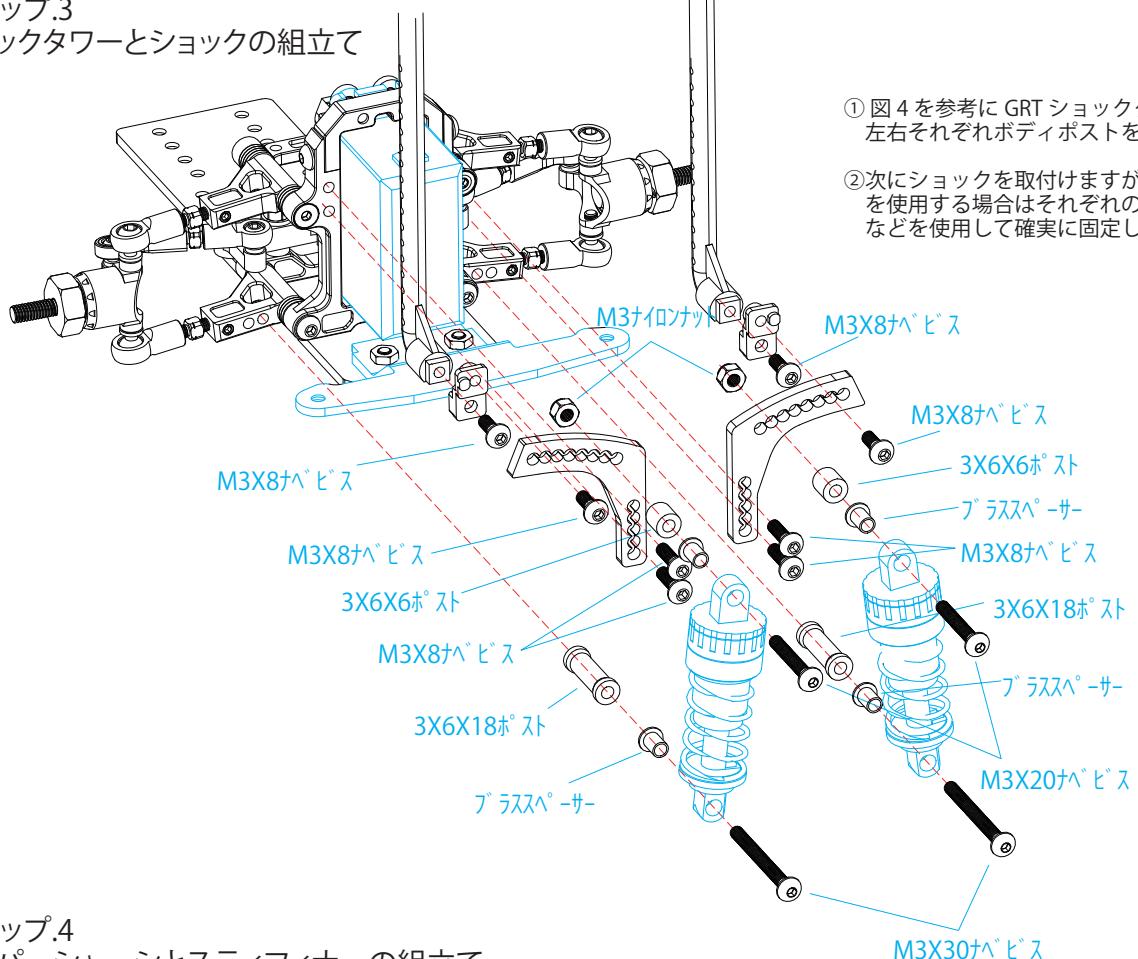
図3



① 図3を参考にそれぞれの部品の上下左右に  
注意しながら組み立てます。

### ステップ.3 ショックタワーとショックの組立て

図4



① 図4を参考にGRT ショックタワーの向きに注して左右それぞれボディポストを取付けます。

② 次にショックを取付けますが、純正以外のショックを使用する場合はそれぞれのショックエンドボールなどを使用して確実に固定してください。

### ステップ.4 アッパーシャーシとスティフィナーの組立て

① 本コンバージョンキットでは、ホイルベースの異なるタミヤ MB-01 の S(210mm), M(225mm), L(239mm) シャーシの全てに装着が可能です。  
3X6X29.5ポスト、3X6X26°ポスト、GRT アッパーシャーシSMまたはL、GRT スティフィナーの組み合わせと固定位置を変更することで、3種類の異なるシャーシに対応します。

② 図5と図6は、S(210mm) ホイルベース用の組立てとなります。固定穴の位置を間違えないように注意してください。

図5

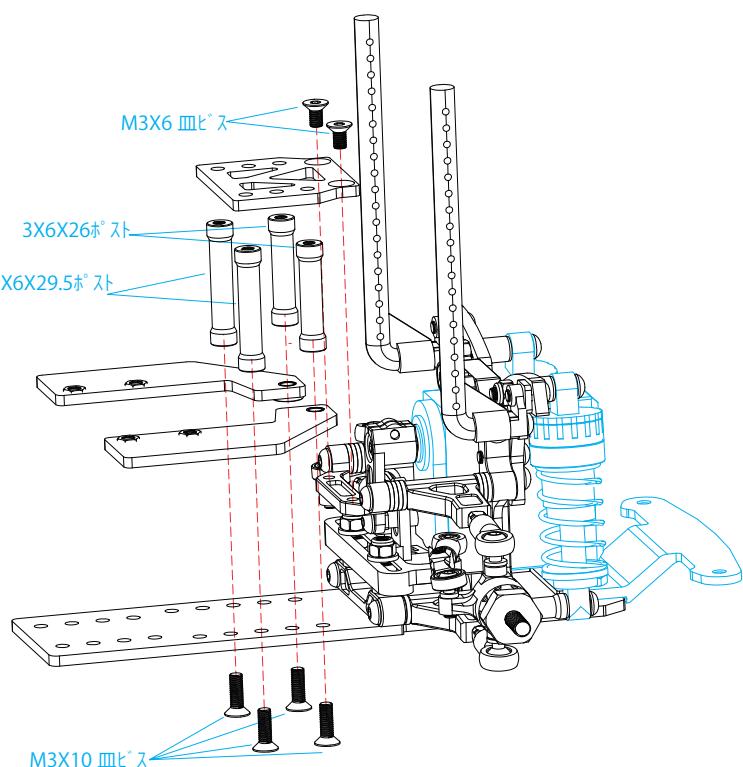
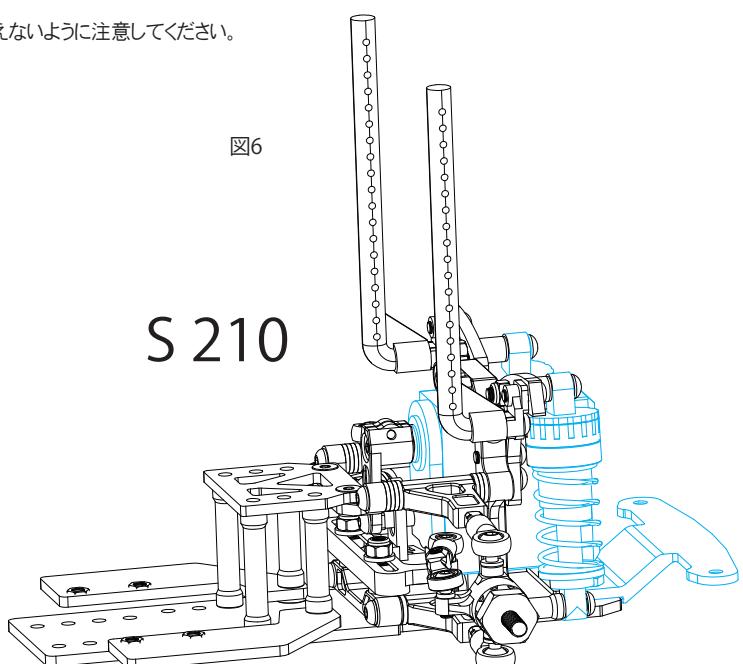


図6



## ステップ.5 ホイルベースの変更

図 7

S 210

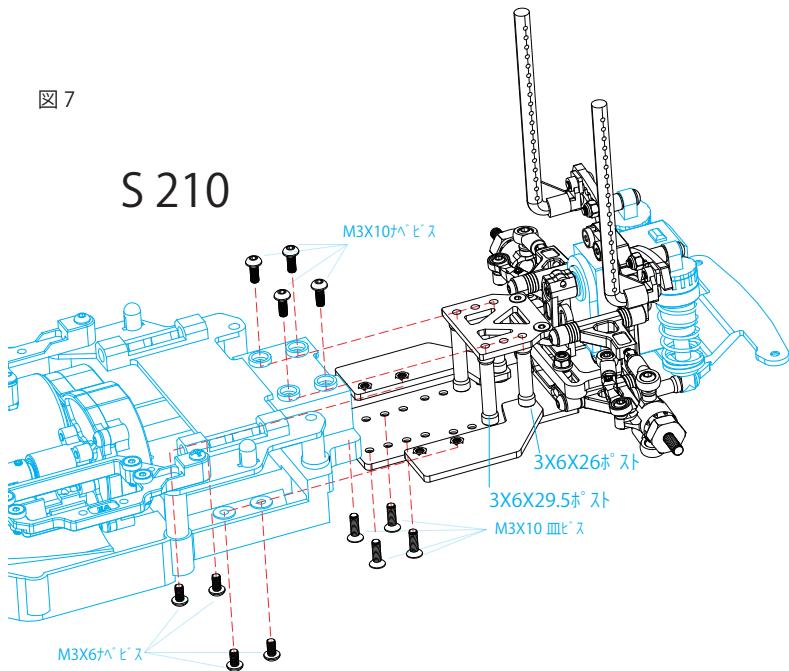


図 8

M225

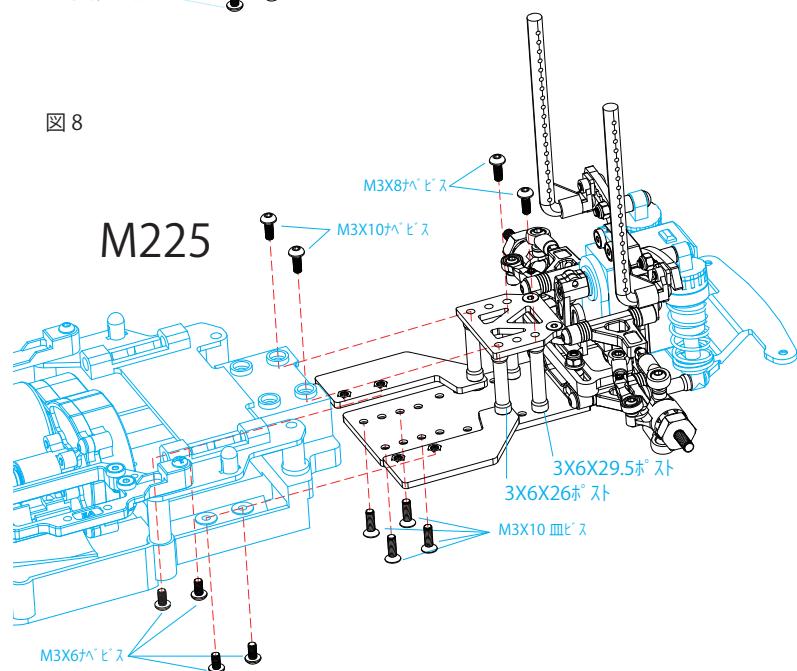
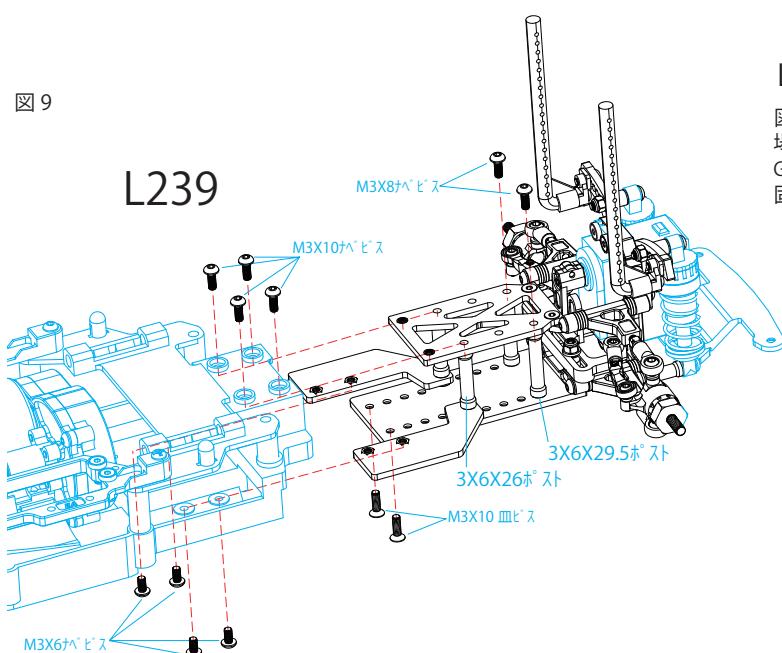


図 9

L239



### S (210mm)ホイルベースへの変更

図 7 では、S(210mm) ホイルベース用の組立てとなります。下記、M(225mm) やL(239mm) と比較した場合、3X6X29.5 ポスト、3X6X26 ポスト、GRT スティフィナーの変更固定位置が異なります。固定穴の位置を間違えないように注意してください。

### M (225mm)ホイルベースへの変更

図 8 では、M(225mm) ホイルベース用の組立てとなります。上記 S(210mm) と比較した場合、3X6X29.5 ポスト、3X6X26 ポスト、GRT スティフィナーの変更固定位置が異なります。固定穴の位置を間違えないように注意してください。

### L (239mm)ホイルベースへの変更

図 9 では、L(239mm) ホイルベース用の組立てとなります。上記 S(210mm) と比較した場合、3X6X29.5 ポスト、3X6X26 ポスト、GRT スティフィナーの変更固定位置が異なり GRT アッパーシャーシもSMからLに変更となります。固定穴の位置を間違えないように注意してください。